



All Activities for Cancer Patients

職員の全ての活動はがん患者のために！

国立がん研究センター

〒104-0045 東京都中央区築地 5-1-1
TEL 03-3542-2511 FAX 03-3542-3815

National
Cancer
Center

国家戦略としてのがん研究シンポジウム 第1弾 「大規模ゲノム医学研究の方向性」

平成22年7月16日（金曜日） 18時～21時
国立がん研究センター国際研究交流会館

(1) シンポジウムの目的について 国立がん研究センター理事長 嘉山孝正

(2) 第一部 大規模ゲノム研究の現状とエンドポイント

座長 野田 哲生 (癌研究会癌研究所 所長)

1. 長浜コホート — 地域に根ざした未来型健康づくりの試み —

松田 文彦

京都大学医学研究科 附属ゲノム医学センター 疾患ゲノム疫学解析分野教授

2. 山形コホートによるパーソナルゲノム医療と健康増進の実現

田宮 元

山形大学医学部・先端分子疫学研究所・ゲノム情報解析ユニットユニット長

3. 国立がん研究センターの大規模コホート研究

— これまでの実績と次世代の分子疫学コホート研究へ —

津金 昌一郎

国立がん研究センター がん予防検診研究センター 予防研究部 部長

4. 臨床に学び、臨床に還す — ゲノム系解析に基づくがんの個性の把握 —

吉田 輝彦

国立がん研究センター研究所 腫瘍ゲノム解析・情報研究部 部長

5. ゲノム医療の現在と未来 — Biobank Japan とオーダーメイド医療研究を中心に —

中村 祐輔

国立がん研究センター研究所 所長

(3) 第二部 大規模ゲノム医学研究の方向性について

パネリストによるディスカッション

議長 嘉山孝正 (国立がん研究センター理事長)